



# 仙台市立病院 看護部案内



# 私たちは、地域の医療機関と連携して市民の皆様に良質で信頼できる医療を



仙台市病院事業管理者  
**奥田 光崇**

仙台市立病院は「開かれた病院」「患者中心の医療」「意欲的な病院」を基本理念とする100万都市仙台の中核病院です。創立以来90年間にわたり仙台市民に信頼され利用しやすい地域の基幹病院として、また市民

にとって欠くことの出来ない救急医療、小児医療、周産期医療、身体合併症精神科救急医療、災害医療などの政策的医療の中心的な担い手として、その役割を果たしてきました。救命救急センターでは県内最多の救急車受け入れを背景に、幅広い患者さんの受け入れを行っています。

看護部では「最高の笑顔」で患者さんに寄り添う看護を提供することを目指し、そのためにも看護師が自ら勉強する機

会を数多く院内で提供し、キャリアアップにつなげることに力を入れています。

市民から「選ばれる病院」、救急隊や地域の先生方から「頼られる病院」、そして職員が「働きやすい病院」を目指している当院で、看護の力を実践してみようという方々の応募を心から歓迎いたします。

## ▼各階案内図



## 【病床数】

一般病床	467床
精神病床	50床
感染症病床	8床
計	525床

## 【診療科目】 26科

【職員数】(令和4年4月1日現在)  
1,181名  
うち看護職 635名

# 、提供します。



仙台市立病院 看護部長  
**佐々木 裕子**

仙台市立病院は、仙台市唯一の公立病院として、地域の医療機関と連携して、市民の皆さんに良質で信頼される医療を提供しています。

2014年11月に太白区あすと長町に新築移転し、2018年に公益財団法人日本医療機能評価機構による「病院機能評価」の認定を取得し、2023年に更新しました。当院が提供する医療が、第3者機関により一定の水準を満たしているとの評価をいただいています。

さらに、2012年から「赤ちゃんにやさしい病院 Baby Friendly Hospital = BFH」の認定もうけており、長期にわたって母乳育児支援に対して積極的な取り組みについても評価

をいただいています。

看護部では、理念を「私たちは、変化する医療ニーズに対応できる看護実践能力を備え、最高の笑顔を持って、患者に寄り添った看護を提供します」と掲げています。医療を取り巻く環境が大きく変化している社会情勢のなかでも、社会のニーズに臨機応変に対応できる看護実践能力を有して、患者に寄り添った看護が提供できる看護師・助産師を育成し、質の高い看護の提供を目指していきます。

看護職員の最高の笑顔を支えるために、働く環境の整備を行い、職務満足度が向上するよ

うに努めています。ひとりひとりが、やりがいをもって長く働き続けられるように、プリセプター制度、新人看護師研修や現任教育の充実はもとより、認定看護師資格取得を公費負担で行ななどキャリアアップの支援も行っています。さらに、院内保育所を設置して、病児・病後児保育、夜間保育も行っていますので、出産後も安心して働き続けることができます。

私達と一緒に、患者さんやご家族が「市立病院に来てよかつた！！」と言っていただけるよう、心身に寄り添った看護を実践していきましょう。

## ▼2023年度採用看護師



# 現任教育

看護師としての専門知識や技術を段階的に身につけられるようキャリア開発クリニカルラダーに沿って看護実践能力の開発に取り組んでいます

## 教育理念

私たちは最適な看護が提供できる能力を身につけた看護師を育成します

## 看護師に求められる能力

- 1) 専門職業人としての能力
- 2) 組織人としての能力
- 3) 仙台市職員としての能力

## 看護師のあるべき姿

変化する医療ニーズに対応できる看護実践能力を備え、最高の笑顔をもって患者に寄り添った看護を提供

### 教育・研修

- 学生指導
- プリセプター

### 看護実践

- 専門・認定看護師
- スキルアップ  
サポートナース

### 看護管理

#### レベルV

より複雑な状況において患者にとつての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する  
地域を見据えた連携が取れる

#### レベルI

基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する

#### レベルII

標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する

#### レベルIII

患者に合う個別的な看護を実践する  
チームでリーダーシップが取れる

#### レベルIV

幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する  
部署内でリーダーシップが取れる

### 4つの能力がバランスよく育つ事

看護実践  
能力

看護倫理

自己教育  
研究能力

組織的役割  
遂行能力

- 院内看護研究発表会に参加する
- 院内・院外研修会、学会、勉強会に参加する
- 自己学習に関する課題を見つけて自己研鑽する
- 目標管理(病院、看護部のBSCを理解する、自己目標を立てて自己・他者評価をして提出する)

役割研修 ● プリセプター ● 臨床実習指導者 ● 教育委員 ● 育休アップデート ● 3年目看護研究  
管理研修 ● 師長 ● 副師長

全職員研修 ● ラダー以外の職員は時間外で参加可能、公開研修とする ● 看護研究(論文の作成)  
● その他 タイムリーな題材

# 病棟看護師の一日

## 情報収集・申し送り

申し送りをきいて  
1日の始まりです



## 点滴・内服薬準備

点滴交換の時間  
確認・準備です



## カンファレンス

カンファレンスで  
患者さんの状態を共有  
先輩に確認・相談します



## 申し送り

夜勤の先輩へ申し送りの準備  
片付け・手洗いしっかり



# 8:30

## 清拭・看護ケア

清拭します  
患者さんからの  
「あー気持ちいい、ありがとう」の  
言葉が嬉しいです



# 12:00

## 検温

## 検査・手術 リハビリ移送

## 看護計画の 評価修正・看護記録

先輩と一緒に確認していきます



# 17:00



# 新人看護師の一年



6月～10月は  
夏期鍛成休暇で  
リフレッシュ

4月

5月

6月

7月

8月

9月

## 新人看護師研修

社会人としての心構えを養い、組織の役割を学びます

- ▶ 仙台市新規採用職員研修
- ▶ 医療安全管理
- ▶ 褥瘡管理
- ▶ 感染管理
- ▶ ポジショニング
- ▶ 他部門の理解など



現場教育プリセプターや先輩と共に看護実践  
所属部署で基本的看護技術を一つ一つ確認していきます

## 看護技術研修

- ▶ 採血
- ▶ 輸液ポンプ
- ▶ 点滴準備



意思決定を支える力

フィジカルアセスメント①

夜間看護

## 多重課題

場面設定をしてシミュレーション演習



## 夜勤練習

- ▶ 1回目:先輩看護師の業務内容を知る、夜間の患者の状況を知る
- ▶ 2回目:先輩と一緒に受け持ち患者さんを担当
- ▶ 3回目:先輩の支援を受けて受け持ち患者を担当

個人の成長に合わせ休日勤務や夜勤の開始

新人研修①

新人同士の情報共有の機会としています

新人研修②

出来ないのは自分だけ?お互いの思いを共有

新人研修③

2か月ごとに開催

## 成長の記録

ポートフォリオで自分の成長が実感できます。  
先輩も新人の記録を見て成長を実感しています。

## 振り返りシート

1日を振り返り、先輩からアドバイスをもらいます。  
さらなる成長につながります。



# 「看護師として」 「社会人として」 一番大切な1年間

新人1年目の時期は将来を左右する大切な時期と考えています。  
新人看護師が1年をかけて成長できるように研修を行い支援しています。  
4月には集合研修を行っています。所属部署では計画を立てプリセプターをはじめ、  
スタッフ全員が新人看護師をサポートします。

10月

11月

12月

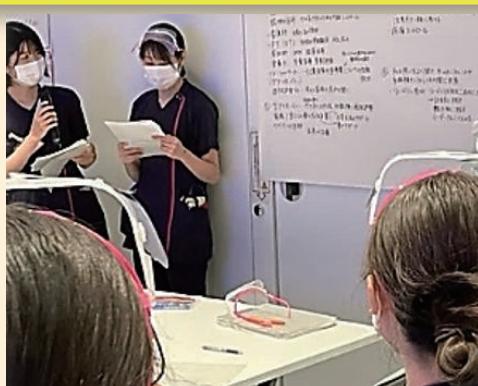
1月

2月

3月

個人の成長に合わせて業務内容を調整していきます

協働する力



多職種の役割について  
考えました

フィジカル  
アセスメント②

事例報告



災害時に  
備えて  
消防訓練に  
参加します

「忘れない  
エピソード」を  
発表しました  
みんな素敵な  
笑顔です



2年目はローテーション研修があります  
ICUや手術室での研修をおこないます

3年目は看護研究発表会  
看護の疑問や、自分の看護を振り返ります



部署の教育担当者やプリセプター、看護師長が適宜面談を行い支援をしています

新人研修④

日頃のもやもやを  
話し合う

新人研修⑤

自分たちで企画  
していきます

新人研修⑥

## 先輩看護師からのメッセージ

安全な業務を行うことを一番大切にするとともに、日々のかかわりの中から患者さんのニーズを引き出し、ニーズに添った丁寧な声掛けや対応を行うことを意識しています。はじめはつまづくことも、悩むことが多いですが、患者さんの「ありがとう」という言葉にいつも背中を押されています。先輩からの丁寧なフィードバックや定期的に開催される研修会があり、知識と経験を確実に身につけることのできる病院だと感じます。一緒に働くことを心待ちにしています。 2022年入職 後藤 萌果さん

初めは何がわからないのかも分からず目の前のことでも精一杯でした。「新人は新人らしく、分からないで良いんだよ」という先輩の言葉で気持ちが楽になりました。困ったときには相談にのり、励ましてくださる先輩が傍にたくさんいます。それでも失敗して落ち込むこともありますが、患者さんの笑顔を見ると自然と笑顔になり、また頑張ろうと思えます。研修も充実しており、病棟問わず同期と仲良くなれるのも心強いでですよ。仙台市立病院で待っています。

2022年入職 小林 みうさん

## アクセス



## 周辺 MAP



仙台市営地下鉄  
南北線長町一丁目駅  
南2市立病院方面口より  
徒歩約3分

東北本線  
JR長町駅東口より  
徒歩8分

※JR長町駅からバスもご利用できます

仙台市営バス・宮城交通バス  
市立病院(敷地内にバス停があります)  
または、市立病院入口下車

※駐車場には限りがございますので  
公共交通機関をご利用ください



経営管理部 総務課 人事研修係

〒982-8502 仙台市太白区あすと長町一丁目1番1号

お問い合わせ

022-308-7111(内線:2115)

FAX

022-308-7153

mail shokuin@hospital.city.sendai.jp

<https://hospital.city.sendai.jp/>

